

紀の川市行財政改革推進委員会会議概要

日時 平成 29 年 12 月 20 日（水） 9:53－10:55

会場 紀の川市役所 4 階 402 中会議室

出席者 仁藤会長／箕輪委員／林委員／高田委員／横山委員／小崎委員

欠席者 野村委員

事務局 森本部長／角企画調整課長／杉本財政課長／瀧本課長補佐／野口

開会

挨拶 仁藤会長

挨拶 森本企画部長

委員紹介

資料確認

議長選出

議題 1 紀の川市財政状況について【杉本課長より概要説明】

林 委員：ふるさとまちづくり寄附金の納税額はどの質疑。

杉本課長：本年度は 80,000 千円程度を見込んでいるとの回答。

議題 2 第 2 次紀の川市行財政改革集中改革プラン進捗状況の報告について【瀧本より概要説明】

仁藤会長：「P13 コミュニティバス及び地域巡回バス運行事業の改善」に関連して、共用的にスクールバスも運行できれば、幾分かの貢献があると考えがとの意見。

角 課長：次年度に向けて検討させて頂くとの回答。

箕輪委員：施設の再編・統廃合は最重点だと感じているとの意見。

職員数の定数はほぼ適正だと感じているので、民間委託などを活用し、市民サービスの低下に繋がらないようにして下さいとの意見。

角 課長：施設の再編・統廃合だけでなく複合化・集約化も併せて進めるために、次年度の機構改革に伴い公共施設マネジメント課を新設し、市としての取り組みに対する意思表示をしたい旨説明。また、民間委託は人事課と協議し、可能な委託は予算化していきたいとの回答。

箕輪委員：守秘義務にかかる業務もあるが、機械的な業務は民間委託を進めて頂きたいとの意見。

議題3 第3次紀の川市行財政改革大綱の策定方針（案）について【瀧本より概要説明】

箕輪委員：長期総合計画はいつ策定できるかとの質疑。

角 課長：本年度末に策定予定ですとの回答。

森本部長：基本構想部分は議会で承認されている旨補足説明。

箕輪委員：長期総合計画と行財政改革大綱は連動するので、提供頂きたいとの依頼。（提供済）

箕輪委員：人口減少が加速化すれば自主財源確保が厳しい状況になるので、更に効率性が求められるとの意見。

議題4 意見交換

箕輪委員：数値だけでは評価が難しいので、行財政改革は長期にわたり継続して取り組む事が必要との意見。

仁藤会長：本日、頂いたご意見を会長と事務局で取りまとめ、後日、郵送により委員各人に内容確認いただく旨を説明し、了承。

その後、本会より市長に対して、助言として文面により提出する旨を確認。

議長解任

角 課長：次回 平成30年3月中旬に開催予定との周知。

閉会